

授業概要

本講義では、プロスポーツクラブ、スポーツ NPO、スポーツ用品メーカー、フィットネスクラブ、スポーツ小売店などスポーツを「事業（営利・非営利含む）」として行う活動の総称である「スポーツマネジメント」について講義する。なお本講義では、「事業」としてのスポーツの特性のみならず、事業としてスポーツを取り扱う組織の経営方法や管理方法などもスポーツマネジメントの範疇に含め、講義を行いたい。

授業計画

第 1 回	ガイダンス、スポーツマネジメントとは
第 2 回	スポーツマネジメントの基本原理
第 3 回	スポーツ組織の経営戦略
第 4 回	スポーツ組織論①（組織構造）
第 5 回	スポーツ組織論②（モチベーション）
第 6 回	スポーツ組織におけるリーダーシップ
第 7 回	スポーツビジネスにおけるキャリア
第 8 回	スポーツ組織における国際化
第 9 回	スポーツ組織における多角化
第 10 回	スポーツ組織における企業家精神
第 11 回	スポーツ組織におけるイノベーション
第 12 回	プロ野球のマネジメント
第 13 回	Jリーグのマネジメント
第 14 回	スポーツ NPO のマネジメント
第 15 回	スポーツイベント（オリンピック）のマネジメント
第 16 回	レポート

到達目標

経済のグローバル化と知識基盤社会における地域経済の活性化に対応するため、スポーツマネジメントの専門知識・技能を修得し、かつ自己で考え、判断し、論理的に表現できる能力を身につけること。

履修上の注意

- ・後列ばかりに固まらないこと（極端に後列に固まる場合は着席を分散させる）。
- ・安易にメールを使用せず何かあれば、対面で質問・確認してほしい。

予習・復習

予習はテキストの指定された箇所に目を通すようにすること。復習はテキスト、配布資料に目を通すこと。

評価方法

講義内において課すワーク 90点（1回6点×15回） レポート 10点

- ※ 60点以上の点数取得者を合格とする。但し、レポートの未提出者には単位を与えない。
- ※ 6回欠席した学生には単位を認定しない（発熱・コロナウイルスを理由にしての欠席は後日相談すること）。

遅刻は減点する（遅延証明書は回数制限付きで受領する）。スマホいじり、私語、内職は注意の上改まらない場合は減点する。

テキスト

- ・教科書名：スポーツ経営学入門—理論とケース—
- ・著者名：大野貴司
- ・出版社名：三恵社
- ・出版年（ISBN）：978-4866930015